

第3回東京国際合唱コンクール in HARUMI 開催における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、クラシック音楽公演運営推進協議会（構成:日本クラシック音楽事業協会、日本演奏連盟、日本オーケストラ連盟）『クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』、全日本合唱連盟『合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン』を基に、第一生命ホール指針『新型コロナウイルス感染症対策』、東京都合唱連盟主催事業における『感染症対策協力願い』に従い、主催者である一般社団法人東京国際合唱機構で検討、作成致しました。

クラシック音楽公演運営推進協議会から出された『クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大 予防ガイドライン』は、経済産業省、文化庁ならびに内閣官房コロナ対策推進室、政府のコロナ対策専門家会議の有識者の監修によるもので、2020年7月11日～13日に行われた「クラシック音楽演奏・鑑賞に伴う飛沫感染リスク県境実験」の結果に基づき作成されています。

全日本合唱連盟の「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」は、政府の指針・見解、全日本合唱連盟及び東京都合唱連盟による実証実験の結果報告(12/8)が記されており、科学的検証のほか、政府が発表している「基本的対処方針」や「催物の開催制限等」、地方公共団体のロードマップ 等の方針、日本国内の感染状況や科学的知見、音楽関係や施設関係のガイドラインに即した、現時点での合唱活動の目安が提示されています。名古屋市立大学大学院教授の鈴木貞夫氏（医学研究科公衆衛生学分野）及び横浜市立大学附属病院感染制御部の加藤英明氏による助言を踏まえ、文化庁及び内閣官房コロナ対策推進室との調整を経て策定されています。

- クラシック音楽公演運営推進協議会

クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

<https://www.classic.or.jp/2020/12/blog-post.html>

- 全日本合唱連盟

合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン

<https://jcanet.or.jp/JCAchorusguideline-ver3.pdf>

- 第一生命ホール指針

新型コロナウイルス感染症対策

<https://www.dai-ichi-seimei-hall.jp/annai/downloads/>

【本公演に講じるべき具体的な対策】

1. ご来場いただくお客様への感染防止

- ① 客席利用数を東京都の「イベント開催制限などについて」（2021年8月17付）に従い収容率50%とし、全席指定席とする。購入時に来場者名、連絡先を事前に登録していただきます。
- ② 発熱や風邪の症状等、体調が悪い場合はご入場をお控えください。
- ③ 基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患等）をお持ちの方、妊娠中の方は、医師の判断や関係機関の情報をご確認の上、ご来場には慎重なご判断をお願いいたします。
- ④ 密な状況を避けるため、時間に余裕を持ってご来場ください。
- ⑤ ご入場の際は、受付にて手指の消毒、非接触型の体温計での検温にご協力ください。
- ⑥ 37.5度以上の発熱している方、体調不良の方の入場はご遠慮いただきます。
- ⑦ 会場内、観覧にあたってはマスクの常時着用をお願いします。
- ⑧ 咳エチケット、こまめな手洗いおよび手指消毒をお願いします。
- ⑨ 接客や対面での案内を行うスタッフにはマスクを常時着用させ、総合受付・チケット販売ブースなど対面窓口ではアクリル板や透明ビニールカーテンによりお客様との間を遮蔽させていただきます（必要に応じてフェイスシールドや手袋も使用いたします）。
- ⑩ 密を避ける為、販売行為はチケットブースのみで行うものとし、ロビー等ホール内での物品販売は行いません。
- ⑪ お客様が並ぶ可能性がある場所に、十分な間隔を確保することを求める案内を行います。
- ⑫ ホール内においては、入場時や休憩時は扉等を解放し換気を実施します。
- ⑬ 会場内アナウンスで、コロナ対策へのご協力をお願いするコメントを流します。
- ⑭ 飛沫対策のため、最前列2列は空席とさせていただきます。

2. 体調を崩されたお客様への対応（ホールからの要請措置）

- ① 入館時の検温で熱がある、体調が悪いこと等判明している場合は、ホール内に入館する前にお帰り頂きます（お客様だけでなく、出演者・スタッフも含む）。
- ② 37.5℃以上の方はすぐにお帰り頂く、37℃台の方は少し時間をおいて再検温致します。
- ③ ホール内で体調が悪くなった場合は、帰ることができる状況であればすぐにお帰り頂きます。
- ④ 一時的に休む必要がある場合は、主催者控室を救護室として使用し、動けるようになったらお帰り頂きます。なお、具合が悪くなったお客様の対応は主催者で行い、万が一のことを考慮して、限られたスタッフで対応することと致します。
- ⑤ 万一の場合は以下相談センターにご連絡するか、お客様の、かかりつけ医をうかがい、連絡致します。 #7119 東京消防庁 救急相談センター

- ⑥ 救急車を手配する必要がある場合は、事務所スタッフ（当日の公演担当）が連絡をするため、早急に知らせることと致します。警備との連携が必要となるので、主催者では呼ばないことと致します。また、付添の方がいない場合は、主催者が救急車へ同乗いたします。

3. 感染防止対策の周知

お客様に会場でご協力頂くため、以下をチケット購入サイトや SNS で周知致します。

① チケット購入サイト掲載文

- ・ 体調不良のお客様、新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方ご入場をお断り致します。
- ・ 客席の入れ替わりの休憩時間の間に座席の消毒等を行います。
- ・ 退場時、客席エリアごとに時差退場を実施いたします。
- ・ 出演者等への花束やプレゼント、楽屋口等での出待ちはお断りしています。
- ・ お荷物のお預かりはお断りいたします。
- ・ ご来場の際は、ワクチンを接種された方を含めマスクの着用をお願いします。
- ・ ごみは全て持ち帰りください。また、会場内でのお食事はできません。

② SNS 掲載文

—新型コロナウイルス感染症防止対策のため、ご協力をお願い致します—

- ・ ご来場の際はマスクの着用、手指の消毒をお願い致します。
- ・ 密な状況を避けるため、時間に余裕を持ってご来場ください。
- ・ 発熱や風邪の症状等、体調が悪い場合はご入場をお控えください。
- ・ 入館時の検温にて 37.5 度以上の発熱している方、体調不良の方の入場は遠慮いただきます。
- ・ 会場における「3 密」を避けるため、ホール内座席は、指定されたお席に着席してください。
- ・ ロビーや化粧室ではお客様同士の間隔を開けて頂き、会話はお控えください。
- ・ 公演後 2 週間以内に感染が疑われる症状が発生した場合、保健所、医療機関の指示に従うとともに、主催東京国際合唱コンクール事務局 office@icot.or.jp にもご連絡をお願い致します。

4. チケット販売と発券

チケットは3種類とします。

① 紙チケット（カンフェティ）

Web サイトより事前購入。ご自身でもぎってもらい、係が投函するのを目視する。

② 電子チケット（カンフェティ・モバパス）

web サイトより購入。

ホール案内係がお客様の端末操作を確認し、端末上でもぎられたことを確認する。

③ 紙チケット（自作）

中央区招待枠・合唱団優先購入用のチケット。ご自身でもぎってもらい、係が投函を目視する。

5. 客席（座席数 379 席） 舞台上の設置対策

① 舞台から客席最前列までの距離は、水平距離で 2m 以上、歌唱前列位置から水平距離で 5m 以上の距離を置く（前から 2 列目までは空席とする）。

② 舞台上の歌唱者同士の距離は、左右 1 m 以上、斜め 1.5m 、前後 2m 以上の間隔を保持する。

- ・ 当日舞台面に目印をつけて立ち位置を順守してもらう。
- ・ 全日本合唱連盟「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン 6 月 7 日 第 3 版」に基づく。

③ 主催者側で座席の管理を行い、販売が確定した隣の席は売り止めをする。但し家族・友人・同一団体は隣り合う席に着くことができるようにする（ホールの許可あり）。

6. スタッフ

① 前日までの健康状態を健康チェックリストに記入、更に当日各家庭で検温を実施し、平熱であることを確認後、来場する。

健康チェックシート確認項目

- ・ メールアドレス
- ・ 名前
- ・ 電話番号
- ・ 当日朝の体温

<健康状態>

過去 1 週間における以下の項目の該当状況をお教えてください。

- ・ 「平熱を超える発熱」の有無
- ・ 「咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐」の有無
- ・ 「新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触」の有無
- ・ 「同居家族や身近な知人に感染が疑われる方」の有無
- ・ 「過去 1 4 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触」の有無
- ・ 「その他」

- ② 健康チェックシートの提出(毎日)および検温実施。
- ③ 37.5 度以上の発熱、または体調不良のスタッフは来館させない、または帰宅させる。
- ④ スタッフにはマスクを常時着用。(必要に応じてフェイスシールドや手袋も使用いたします)
- ⑤ 開場時、休憩中は会場扉をすべて開放し、換気を実施する。
- ⑥ ロビー、ホワイエ、化粧室で、お客様が密な状態にならないように、注意喚起を促す。
- ⑦ 出演団体間の接触が少なくなるよう一方通行での誘導経路の設定し、密集が発生しないよう移動時間も確保する。
- ⑧ 公演終了後、直ちに会場扉全てを開放し、複数の退場経路を確保すると共に時差退場のサポートを行う。
- ⑨ 使用施設(リハーサル会場)や楽屋・舞台裏等使用備品の消毒作業実施。
- ⑩ (ホール指示に従い実施のこと) *ホール内はホール指定業者対応
- ⑪ 楽屋、控室は、換気のため扉を開けて使用する。
- ⑫ 食事の前、トイレ後、結露水や唾液・飛沫が付着していると考えられる部位に触れた後は、手洗い、手指の消毒をする。
- ⑬ 控室、楽屋で飲食を取る際は会話を控え十分な距離(最低1m)を保つ。ゴミは持ち帰る。

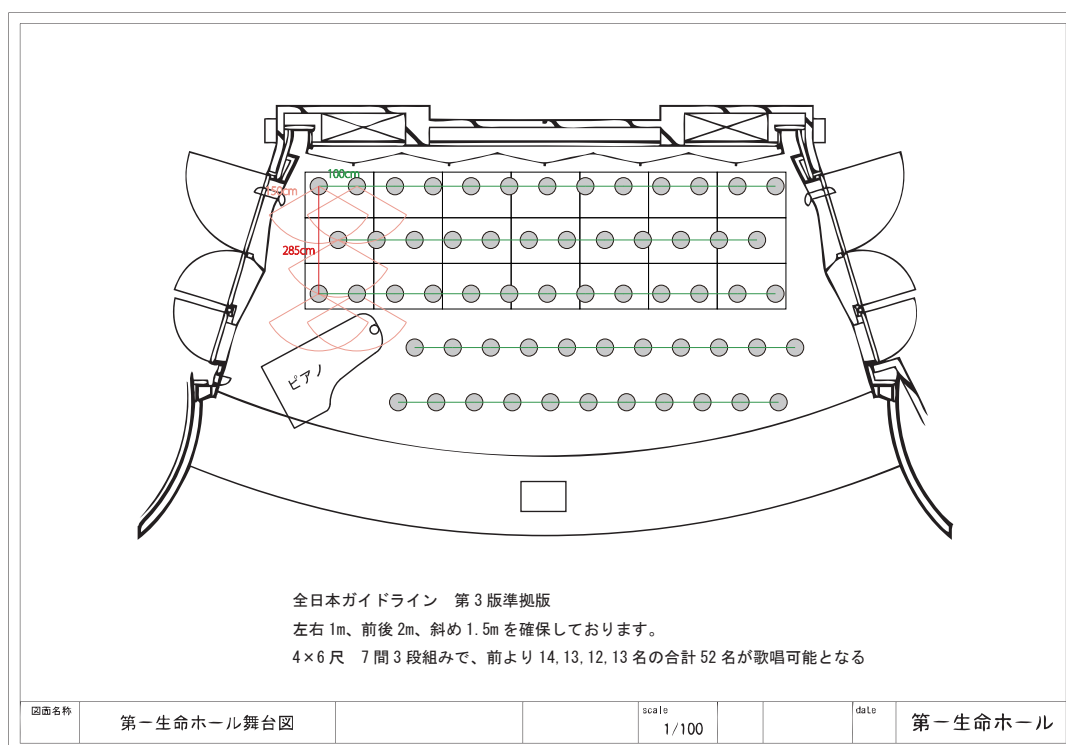
7. 出演者

- ① 合唱団における健康管理を徹底して実施していただきます。
- ② 来場前に各家庭で検温を実施し、平熱であることを確認して来場していただきます。
- ③ 当日リハーサル会場受付で、氏名・電話番号・当日朝の体温を記入したリストを提出していただきます。
- ④ 利用施設およびホール入館時に、消毒・検温を実施。37.5 度以上の場合は入館をお断りいたします。
- ⑤ 利用施設及びホール内では密にならないよう留意してください。
- ⑥ 利用施設及びホール内においてもマスクの着用をお願いいたします。
- ⑦ リハーサル中、連続した練習は30分以内としに5分の換気をお願いいたします。
- ⑧ リハーサルおよび本番(ステージ上)での演奏の際、マスクの着用をお願いいたします。
- ⑨ ステージ上での密を避けるためバミリ位置(下記資料図面参照)を目安にして歌うようお願いいたします。
- ⑩ 本番演奏後、ステージから上手舞台裏に移動した後、手指消毒をおこないます。

- ⑪ 本番終了後は、速やかに着替え等を済ませて、換気の良い場所へ移動するよう心掛けてください。
- ⑫ コンクール終了後 2 週間以内に出演者、引率者などに新型コロナウイルスの感染者が発生した場合には、保健所、医療機関の指示に従うとともに、主催の一般社団法人東京国際合唱機構事務局にもご連絡をお願い致します。

【資料図面】

第一生命ホール舞台図 (●がバミリ位置です)



一般社団法人 東京国際合唱機構
 Mail: office@icot.or.jp
 Tell: 042-6895641